



平成27年度  
文化庁文化芸術振興費補助金  
(文化遺産を活かした地域活性化事業)

一主催一三内丸山遺跡と青森県の伝統文化を活用した地域活性化プロジェクト実行委員会(構成団体 青森県 青森県教育委員会、青森県文化財保護審議会、三内丸山応援隊、NPO法人三内丸山縄文発信の会、三内丸山文化観光拠点づくり支援協議会、青森県の縄文遺跡群「世界遺産をめざす会」)  
「お申し込み・問い合わせ」株式会社企画集団ぷりずむ TEL017(773)3477

# ちよつと 深 知 り

あおもり  
案内人  
養成講座  
(全5回)

食

文化

気質

自然

芸術

観光

縄文

風土

言葉

縄文文化を基層にした青森県の文化と暮らしを学び、そして伝える。

第1回

総論

〜青森の風土と観光〜

【日時】11月17日(土) 午後1時30分〜3時

【場所】ねぶたの家ワラッセ「イベントホール」

【講師】今井三夫(青森県文化財保護審議会委員長)

第2回

芸術

〜独特なアートを育む磁場〜

【日時】11月23日(金) 午後1時30分〜3時

【場所】ねぶたの家ワラッセ「交流学習室2」

【講師】石井康頼(弘前大教授、美術家)

第3回

環境

〜厳しくも豊かな自然〜

【日時】11月30日(土) 午後1時30分〜3時

【場所】ねぶたの家ワラッセ「交流学習室2」

【講師】根深 誠(倉山家、冒険家、文筆家)

第4回

食

〜縄文から受け継がれる食文化〜

【日時】12月8日(土) 午後1時30分〜4時

【場所】三内丸山遺跡縄文時遊館「体験学習室」

【講師】杉山陸子(編集者、アートディレクター)

※専門家による「さんまる」ミューリアム研修も実施します。

第5回

公開講座〜伊奈かつべいの

「青森人の気質と言葉」

【日時】12月10日(土) 午後1時30分〜4時15分

【場所】ねぶたの家ワラッセ「イベントホール」

【講師】第一部 基礎講座  
伊奈かつべい(方言、詩人)

(第二部 トークセッション)

伊奈かつべい & 岡田康博(青森県企画政策部理事)



全講座受講修了者には「あおもり案内人認定バッジ」を進呈。  
(第1〜4回:要申込・定員50名、第5回公開講座:入場自由・定員150名)

受講料  
無料

# あおもり案内人・養成講座 講師

## 第1回 | 総論～青森の風土と観光～ |

縄文にお城、祭りに自然…。奥深い魅力あふれる青森県。知っているようで知らないこともたくさんありそう。青森県を観光の視点から総合的に見つめます。

[日時] 11月17日(火) 午後1時30分～3時

[場所] ねぶたの家 ワ・ラッセ「イベントホール」

[講師] 今井二三夫 青森県文化財保護審議会委員長、弘前縄文の会会長

今井二三夫 (いまい ふみお)

1948年弘前市生まれ。弘前大学卒業後、弘前市教育委員会へ。2008～2014年まで弘前観光コンベンション協会専務理事を務める。日本考古学会会員、日本建築史学会会員。2006年より青森県文化財保護審議会委員、2014年に弘前縄文の会設立(会長)、同年、(一社)弘前文化財保存技術協会設立(理事長)。

## 第2回 | 芸術～独特なアートを育む磁場～ |

美術、音楽、文学。多くの個性豊かなアーティストを輩出している青森県。また民謡が盛んであり、津軽三味線発祥の地でもあります。独特な芸術を生む背景にあるものは…。

[日時] 11月23日(月・祝) 午後1時30分～3時

[場所] ねぶたの家 ワ・ラッセ「交流学习室2」

[講師] 岩井康頼 弘前大学教育学部教授・美術家

岩井康頼 (いわい やすのり)

1952年十和田市生まれ。愛知県立藝術大学大学院修了。1996年より弘前大学教授。個展を中心に活動。腐食銅版画により「文学界」「新潮」などのカットを6年間担当。2015年「アウトプット展」(青森県内特別支援学校及び卒業生の造形作品展)企画開催(青森県立美術館)。近年は流木による彫刻展が多い。専門は絵画(テンペラ画)。

## 第3回 | 環境～厳しくも豊かな自然～ |

冬の寒さ厳しくも、豊かな自然の青森県。世界自然遺産・白神山地も有しています。青森県の自然環境から見えてくる恵み、文化などの魅力を探ります。

[日時] 11月30日(月) 午後1時30分～3時

[場所] ねぶたの家 ワ・ラッセ「交流学习室2」

[講師] 根深 誠 登山家・冒険家・文筆家

根深 誠(ねおかまこと)

1947年弘前市生まれ。津軽百年の森づくり代表、日本勤労者山岳連盟顧問、縄文柴犬研究センター理事、本州産クマゲラ研究会顧問、KJ法友の会会員、日本山岳会(元青森支部長)会員、明治大学山岳部OB。73年以來、ヒマラヤに通い続け、ヒマラヤの未踏峰6座に初登頂。故郷津軽の自然を愛し、白神山地を歩き尽くす。

## 第4回 | 食～縄文から受け継がれる食文化～ |

生物、干し物、凍み物、鍋物、煮物…。4つの海と豊かな森が生み出す食文化の源流は、おそらく縄文時代から続くもの。食の視点から青森県の魅力を味わいます。

[日時] 12月8日(火) 午後1時30分～4時

[会場] 縄文時遊館「体験学習室」

[講師] (第1部)講座「食文化」／杉山陸子 編集者・アートディレクター

(第2部)さんまるミュージアム研修 青森県文化財保護課の専門家

杉山陸子 (すぎやまみちこ)

1941年中国上海生まれ、青森市育ち。女子美術短大で造形を学び、青森放送などに勤務。79年に(株)企画集団ぷりずむを設立。地域誌「あおもり草子」や「ゆきのまち通信」「津軽学」などを発行。「ゆきのまち幻想文学賞」主宰。NPO法人「三内丸山縄文発信の会」事務局長。

## 第5回 公開特別講座

### ～伊奈かつぺいの「青森人の気質と言葉」～ |

人の気質や方言など、青森人・伊奈かつぺいの視点から一癖も二癖もある青森県の魅力を語ります。縄文をテーマにしたトークセッションもお楽しみに。

[日時] 12月10日(木) 午後1時30分～4時15分

[会場] ねぶたの家 ワ・ラッセ「イベントホール」

[講師] (第1部)

基調講演／伊奈かつぺい “方言”詩人

(第2部)

トークセッション／伊奈かつぺい × 岡田康博 青森県企画政策部参事  
(世界文化遺産登録推進室長)

## 伊奈かつぺい (いな かつぺい)

1947年弘前市生まれ。68年青森放送入社、美術部、CM部、ラジオ制作部など。日本民間放送連盟賞(CM部門最優秀賞)、ACCグランプリ。数々のメディアで活躍中。作家、詩人、イラストレーター、エッセイスト、作曲家、作詞家、歌手、俳優、CMディレクター、ナレーターなど活動は多彩。

岡田康博 (おかだ やすひろ)

1957年弘前市生まれ。弘前大学卒業後、青森県埋蔵文化財調査センター勤務。県内遺跡調査を多数手がけ、92年三内丸山遺跡担当。文化庁文化財保護部記念物課文化財調査官などを経て2009年県文化財保護課長、13年県教育庁参事。15年11月より現職。

郵送、FAX、Eメール、またはお電話にてお申し込みください。

11月13日(金)が申し込み締切です。それ以降でも参加ご希望の方はご一報ください。(第2回以降、途中からでも参加できます)

5回全てに参加できなくても、申し込み可能です。

(受講料無料)

[お申し込み・問い合わせ]

株式会社企画集団ぷりずむ

〒030-0861 青森市長島4丁目11-8

TEL017(773)3477 FAX017(732)3545

Eメール prism@prism-net.jp